

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校藤リハビリテーション学院
設置者名	医療法人鳳生会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	理学療法学科	夜・通信	109 単位	12 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.fuji-reha.com/disclosure.html>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第 2 号の 2 - ② 【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の 2 - ①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	専門学校藤リハビリテーション学院
設置者名	医療法人鳳生会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	藤リハビリテーション学院 学校関係者評価委員会
役割	藤リハビリテーション学院、自己評価委員が実施した自己評価の結果に基づき、運営が適切に行われているか評価の上、改善が必要と認められた内容については改善に向けた助言を学院長および教職員に行う。 学院長は、学校運営等の質の向上について指揮する。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
私立大学 常勤理事	令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日	職能団体関係者
公益財団法人 職員	令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日	業界関係
医療法人 事務局長	令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日	医療機関
(備考)		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校藤リハビリテーション学院
設置者名	医療法人鳳生会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 本学院では各授業科目のシラバスを作成しており、「授業目標」及び「到達目標」、「授業内容」、成績の「評価方法」について明記している。授業内容・方法とシラバスの整合性については、各学科の教務・担当講師がチェックしている。シラバスは新年度開始前の 3 月末までに作成し、4 月のオリエンテーション終了後にホームページに掲載し公表する。	
授業計画書の公表方法	ホームページに掲載し公表 https://www.fuji-reha.com/disclosure.html
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) シラバス上で各授業科目の成績の「評価方法」を明記するとともに、各授業科目実施時に学生に説明を行っている。各科目における学生の授業への履修者名簿(出欠表)の提出も義務づけており、各科目において出席時間数が定められた時間数の 3 分の 2 に満たないものは、当該科目の履修を認定しない。 また、前期・後期ともに、各期終了時には各科目に対する「授業評価アンケート」を実施しており、各科目の実施内容が適正かどうかを確認している。	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績の評価に関しては、本学院の細則 第3章 第9条に以下の通りに明記されている。 優 (A) : 100~80点、良 (B) : 79~70点、可 (C) : 69~60点、不可 (D) : 60点未満 優 (A)、良 (B)、可 (C) を合格、不可 (D) を不合格としている。 追試験及び再試験の成績評価については60点以上とし、合格した場合全てを可 (C) とし、不合格を不可 (D) とする。 本学院の細則 第3章 第10条において、履修期間が前期のみ、または後期のみ実施の科目については、それぞれの定期試験の採点とともにを行う総合評価を当該履修科目の学年評定成績とする。 また、年度末の進級判定会議では各学年で順位付けを厳正に行い、優秀者の表彰を行うとともに、学年担任が学生の学習状況を把握している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページに掲載し公表 https://www.fuji-reha.com/disclosure.html</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業要件については、本学院学則 第29条および細則 第11条、第12条に明記されている。所定の科目を履修のうえ、指定された単位数124単位を取得し、既定の出席率をみたしたものを卒業判定会議の審査にて学院長が卒業の認定を行う。なお卒業時に必要な単位時間数は理学療法学科 3730時間とする。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>ホームページに掲載し公表 https://www.fuji-reha.com/disclosure.html</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校藤リハビリテーション学院
設置者名	医療法人鳳生会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.fuji-reha.com/disclosure.html
収支計算書又は損益計算書	https://www.fuji-reha.com/disclosure.html
財産目録	https://www.fuji-reha.com/disclosure.html
事業報告書	https://www.fuji-reha.com/disclosure.html
監事による監査報告（書）	https://www.fuji-reha.com/disclosure.html

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門	理学療法学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3730/124 単位時間/単位	2685/97 単位時間 /単位	0/0 単位 時間/単 位	1015/26 単位時間 /単位	0/0 単位 時間/単 位	30/1 単位 時間/単 位
		3730 単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		102人	0人	7人	49人	56人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・ 授業方法、内容は、授業要綱 (シラバス) に記載し、明示。 ・ 授業年間計画についても、カリキュラム、及び計画について明示。
成績評価の基準・方法
(概要) ・ 出席すべき 3 分の 2 以上の出席と、試験の評価で決定する。 ・ 点数が 80～100 点 : A, 70～79 点 : B, 60～69 点 : C、59 点以下は D として不合格とする。
卒業・進級の認定基準
(概要) ・ 本学院で定める規定単位数を取得した者。 ・ 3 分の 2 以上の出席を満たした者。
学修支援等
(概要) ・ 担任や学生にとって話しやすい教員による定期的な面談を行い、個々の学習状況に合わせた支援や対応を行っている。 ・ 出席不足者、成績不良者は学科長、担任が保護者との連絡をとり、必要な指導、支援を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28人 (100%)	人 (%)	27人 (96.4%)	1人 (3.6%)
(主な就職、業界等) 総合病院、リハビリテーション病院、整形外科病院、整形外科クリニック			
(就職指導内容) 就職説明会開催、面接試験指導、個別相談			
(主な学修成果（資格・検定等）) 理学療法士免許			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
106人	5人	4.7%
(中途退学の主な理由) 成績不振、経済的継続困難		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別面談、学習サポート		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
理学療法学科	300,000 円	800,000 円	300,000 円	その他：施設管理費、実習費
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページにて公開。 https://www.fuji-reha.com/disclosure.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 自己評価を行うとともに、学校関係者評価を実施する機関として評価委員会を設置する。評価委員会の結果を当学院運営の改善策として検討。学校長の責任において、本年度の学校教育内容に反映する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
城西国際大学 准教授	令和7年4月1日～ 令和9年3月31日	業界関係
まるめろクリニック リハビリテーション科	令和7年4月1日～ 令和9年3月31日	企業等委員
成田病院 リハビリテーション科	令和7年4月1日～ 令和9年3月31日	企業等委員
Mama salon@NARITA	令和7年4月1日～ 令和9年3月31日	卒業生委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページにて公開。 https://www.fuji-reha.com/disclosure.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページにて公開。 https://www.fuji-reha.com/disclosure.html
